# お手入れのしかた

※お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。
※カーペット本体は、丸洗いやドライクリーニングはできません。
※アルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。

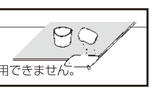
## カーペット本体

- コントローラー・コードの汚れは、水やうすめた中性洗剤をやわらかい布にふくませ、よくしぼってからふきとってください。
- 表面のホコリやごみは、電気掃除機でていねいに吸いとってください。

- 汚れがついたときは、次の手順でお手入れしてください。
  1．すぐにティッシュペーパーなどでふいてください。
  2．ぬるま湯でうすめた中性洗剤（食器用）を布やスポンジにふくませ、しぼってから汚れをふきとってください。
  3．ティッシュペーパーで洗剤と汚れをよく吸いとってください。
  （上記の2と3のお手入れ手順を交互に繰り返してください。）
  4．布にかやぬるま湯をふくませ、しぼってから洗剤が残らないようによくふきとり、自然乾燥してください。

**⚠ 注 意**

コントローラーをぬらさないでください。
- 過熱・故障の原因となります。
- 水まわり（キッチンやトイレなど）には使用できません。



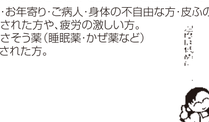
■中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。
■市販のカーペットクリーナーもご使用になれます。
■お手入れ後や水をこぼしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干ししてください。（天日干し不可）
■色のついた飲物（コーヒー、紅茶、コーラ、緑茶など）をこぼされますと、電線に沿う形で、カーペット表面が黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意願います。

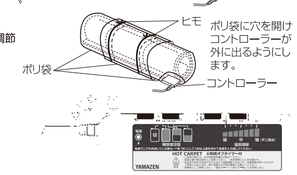
## ダニ退治のしかた

■通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、とくにダニを気にされる方は次の方法でダニ退治してください。
（夏にカーペットとして敷いたまま使われるときも、下記の方法でダニ退治をしてください。）

1．カーペット本体を巻きます。
（折りたたまないでください。）
カーペットの表面を内側にして、コントローラー部が最後になるように巻き、ヒモで軽く固定します。
その上に市販のポリ袋でカーペット全体を、おおうようにし、ヒモで軽く固定してください。

2．電源／暖房面積切替スイッチを「 全面」・温度調節つまみを「強」に合わせてください。




3．2時間～3時間通電した後、電源／暖房面積切替スイッチを 切 にしてください。

4．通電後は、電気掃除機で吸いとってください。
- カーペットの周縁部は、温度が低くダニが死なない場合もあるため、ていねいに吸いとってください。
- ダニの死がいやふんなどの原因になりますので、ていねいに吸いとってください。



# 知っておいていただきたいこと（一般事項）

■使いはじめには折りじわが目立ちますが、ご使用にともない目立たなくなります。また、少しニオイがすることがありますが、ご使用にともない消えます。
■使用中にカーペット本体やカバーがすれたり、部分的にしわになったり、もち上がりや重ね合わせた状態になったりした場合は平らにします。市販のズレ防止スプレーなどが効果的です。そのまま、継続使用されますと、しわになった部分の電線が局部的に高温になり損傷を受け、火災の原因となりますので、時々カバーをめくってカーペットのしわの有無を点検してください。
■カーペット本体やカバーの折りぐせが取れない場合は、布団などでカーペット全体を覆って通電してください。約6～12時間で、折りぐせが目立ちにくくなります。
■使用中、コントローラーが暖かくなりますが、故障ではありません。コントローラーをクッションなど保温性の良いもので覆われますとコントローラー内部が高温になるため、電源ランプが点滅し通電を止めます。コントローラーが冷めてから電源を入れ直してください。
■使用中、コントローラーから「カチッ」という音がしますが、温度調整機構の動作音ですので故障ではありません。
■コントローラーの近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しないでください。
■延長コードを使用するときは　●さし込み口にがたつきがないこと。　●延長コードの定格容量を超える使い方をしないこと。
■毛足のある一般のカーペットの上で使用するときは　●パイル（毛足）の屈伸作用で、カーペット本体が盛り上がったり移動するときは、カーペット本体の下に、毛布や市販のすれ防止シートなどを敷くと移動しにくくなります。
■新しい畳の上でお使いになると、カーペット本体の下の畳が変色することがあります。
これは、青畳が直射日光で変色するのと同じ現象ですが、カーペット本体の下に市販の断熱シートなどを敷くと軽減できます。
■電源ランプが点滅している際は一度「切」にして3秒以上間を空けて電源を入れ直してください。電源を入れ直しても電源ランプが点滅する場合には、お買いあげの販売店に点検、修理をご依頼ください。
■原料としてリサイクル綿を使用しております。このため若干の色合いが異なる場合があります。

# 次のような場合には

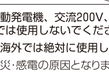
■次のような異常があったり、状態になったときはただちに使用を中止し、お買いあげの販売店に点検・修理をご依頼ください。

**使用前に次のような異常があったとき**

■コードの損傷。（被覆のすりきれ・ひび割れ）
- 特に電源コードやコントローラーの付け根部分を確認してください。また、プラグにガタつきがないか確認してください。

■コントローラーの破損や変形（溶融や変色、割れなど）。
■カーペット本体が破れたり、すりきれたりしているとき。
- 内部が露出してヒーター線が見えるとき。

■カーペット本体の表面が熱により部分的に変色しているとき。
■ヒーター線が重なりあっているとき。
■本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする。
■本体に強くしわが入っている。




**使用中に次のような状態になったとき**

■温度調節つまみを（弱）にしてもカーペット本体が異常に熱いとき。
■ときどき暖かくならないとき。
■さし込みプラグやコンセント、コントローラーが異常に熱くなりすぎるとき。
■コントローラーに
- 水やお茶などをこぼしたとき。
- 強い衝撃をあたえたとき。

■取扱説明書どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき。
■半面が暖かくならなかったとき。
■運転中に異常な音やこげ臭いにおいがしたとき。

**⚠ 警 告**

絶対に分解したり修理・改造はおこなわないでください。

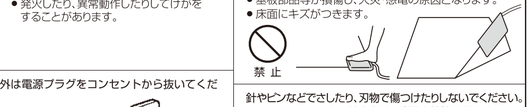
# お手入れと保管のしかた

1．保管前のお手入れ
- 食物のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因になりますのでよくとり除いてください。

2．湿気の除去（必ず広げた状態で）
- カーペットカバーを掛けたまま、電源／面積切替スイッチを「 全面」・温度調節つまみを（強）に合わせて約3時間通電した後、よくさましてください。

3．裏面を内側にし、図の順序で折りたたんでください。
- カーペット本体およびカーペットカバーは、お買いあげ時の箱に入れ湿気の少ない場所に保管してください。

＜16折り＞




※折りたたんだホットカーペットの上に重いものを置かないでください。



**★長年ご使用の電気暖房器の点検を！（毎年シーズン前に次の点を点検してください。）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ご使用の際こんな症状はありませんか | ● 電源を入れても、時々運転しないときがある。<br>● コードを動かすと通電したり、しなかったりする。<br>● 運転中に異常な音やこげ臭いにおいがする。<br>● プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。<br>● 本体にシワやキズが入っている。<br>● 本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする。（ヒーター劣化）<br>● その他の異常や故障がある。 | → | ご使用中止 販売店へ連絡 |

すぐに電源を切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
そのままの状態で使用しますと、感電や火災の事故原因や故障になります。
（ご自分では絶対に分解しないでください。）

★上記症状がなくても、ご購入から～5年程度経過した製品は安全のため点検（有償）をご検討ください。
点検・修理についての費用などくわしいことは販売店にご相談ください。

# 安全上のご注意

★ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
★ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、**「危険」**・**「警告」**・**「注意」**の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

＜記号の意味＞
△記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。（図の中に具体的な注意内容が描かれています。）
◎記号は、行為の禁止を表わしています。（図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。）
●記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。（図の中に具体的な指示内容が描かれています。）

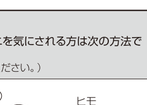
★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## ⚠ 危 険

強制

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがありますので次のような方がご使用の場合には、とくに注意してください。
- 乳幼児、自分で温度調節出来ない方、皮膚感覚の弱い方など。

次のような方は、医師と充分ご相談の上お使いください。
- ペースメーカーなどの医療用電気機器をご使用の方。
- 電気カーペットを使用することが健康上好ましくない方。
- 皮ふが弱いなど暖房に注意が必要な方。




## ⚠ 警 告

低温やけどのおそれがありますので、次のような方がご使用になるときは使用温度を低めにし、使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。また、ときどき体を動かすなど注意して使用してください。
- お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮ふの弱い方。
- 深酒をされた方や、疲労の激しい方。
- 睡眠をさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方。

強制

**低温やけどについて**

普通のやけどは、火や熱湯などの高温なものに皮ふが触れておこりますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮ふの同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

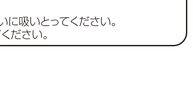
※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

就寝用暖房器具として使用しないでください。
- 低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。
- 部分的に過熱し故障や発火の原因となります。



禁止

本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。
- 低温やけどや故障のおそれがあります。



禁止

WAC25−23



## ⚠ 注 意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして発火することがあります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。

強制

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるかったりするときは使用しないでください。また、コンセントのさし込み口の所に、ホコリやごみなどがある時は、必ず取り除いてください。
- 感電・ショート・発火の原因となります。

禁止

電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込む・高温部に近づけたりホットカーペットの下を通したりするなどしないでください。
- 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

船舶の電源や発動発電機、交流200V、直流電源など交流100V以外では使用しないでください。
また海外では絶対に使用しないでください。
- 火災・感電の原因となります。

禁止

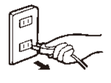
分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。
- 電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

禁止

絶対に分解したり修理・改造したりしてください。
- 発火したり、異常動作したりしてけがをすることがあります。

分解禁止

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



電源プラグを抜く

コントローラーに水やお茶などの液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあたえたりしないでください。また、水まわり（キッチンやトイレなど）には使用できません。
- 過熱・故障の原因となります。※ペットなどの尿は絶対にかけないように注意してください。

コントローラーは防水加工ではありません。

禁止

座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に載せたりしないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化するおそれがあります。（局部過熱）ヒーター線の劣化が置くしくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となります。
- 部分的に温度が高くなり、電線を傷めて発火、火災の原因となります。また、異常動作してやけどをするおそれがあります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面（畳・フローリングなど）の変色・変形の原因となります。
- コントローラーが保温状態等により高温になると電源ランプが点滅し通電をストップします。

禁止

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。
- カーペットやコントローラーを傷め、発煙・発火・故障の原因となります。

禁止

コントローラー部を引っ張ったり、持ち上げて床に落としたりするなど衝撃を加えないでください。
コントローラー部を踏まないでください。
- 基板部品等が損傷し、火災・感電の原因となります。
- 床面にキズがつきます。

禁止

針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけたりしないでください。
- ヒーター線を傷め、感電や故障の原因となります。
- 硬くて重いものを載せないでください。

禁止



ベンジン・灯油・スプレー缶・カセット用ガスボンベなどをホットカーペットの上や近くに置かないでください。
- 爆発・火災の原因となります。



禁止

犬や猫などのペットの暖房用など、人の採暖用以外の目的には絶対使用しないでください。
- ホットカーペットやコードを傷め火災の原因となります。

※コントローラーに尿などは絶対にかけないように注意してください。



禁止

アイロン台として使ったり、熱いやかん・電熱器具（ホットプレートやトースターなど）やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブを近くや上で使用したり、電気座布団やあんかなどを併用しないでください。
- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱でホットカーペットを傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。




禁止

# ご使用になる前に

## カーペット本体の敷きかた

土足の場所では絶対に使用しないでください。
- カーペット本体を傷めます。

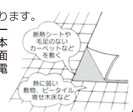
段差のない平らな場所に広げて敷いてください。またカーペット本体を曲げたり、重ね合わせた状態で使ったりしない。
- 巻いたり折りたたんだままで使用すると、カーペット本体を傷めます。

柔軟性のあるソファーやクッション、布団などの上で使用しない。
- 折りたたんだ状態や不安定な場所でご使用されますとヒーター線を傷め火災原因となります。

フローリングおよび塩化ビニール製クッションフロアの上でご使用になる場合は、ヒーター線の熱により、床面がヒーター線に沿って変色することがありますので、直接カーペット本体を敷かないでください。とくにフローリング床で使用される場合は、コントローラー裏面の突起物によるキズ防止と熱による変色防止のため、カーペット本体の下に、必ず市販の電気カーペット用断熱シートを敷いてご使用ください。
- 熱による床面の変色・変形・割れ・隙間の発生を防ぎ、断熱効果もあります。
- PVCフローリングなどの上で使用すると、変色、変形の原因となります。

**⚠ 注 意**

水のかかりやすい場所では絶対に使用しないでください。
- 感電の危険やカーペット本体を傷めます。




## やぐらこたつ（卓付きこたつ）を併用されるときのご注意

■ご家庭の安全器（ブレーカー）やコンセントの定格をよくお調べください。
（こたつとホットカーペットの合計消費電力以上の定格が必要です。）

- 「やぐらこたつ」はカーペット本体の中央に置いてください。
- 「やぐらこたつ」の温度調節は（中）～（弱）に合わせてください。
（強）に近い目盛にしますと、カーペット本体の温度調節器が働いて通電しないことがあります。

※「豆炭こたつ」など、「電気こたつ」以外の「こたつ」とは併用しないでください。

## カーペットカバーについて

■コントローラーの操作部が見えるように、本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。

本体のみのカーペットをご使用の場合は必ずホットカーペット用カバーを掛けてお使いください。

カーペットカバーのずれが気になるときは
- 市販のカバーずれ防止シートやすれ防止用品（ネット・マット・スプレーなど）をご利用ください。
- 定期的にホットカーペット本体表面を確認し、しわや重なり合った状態、ヒーター線に沿って熱による変色が見られる場合などの異常がないか確かめてください。

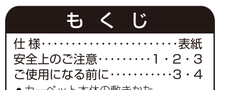
## 家具などを置かれるときのご注意

脚の細いテーブルやいすは、必ず当て板や脚ゴムをしてください。● カーペット本体を傷めます。
（当て板サイズ目安：10cm角、厚さ1cm程度としてください。）

キャスター付きのいすや家具を置かないでください。
- カーペット本体を傷めます。

**⚠ 注 意**

タンスや座いすなど重いものや、放熱をさまたげるもの（布団・クッションなど）は置かないでください。
- 熱で家具や床材・カーペット本体などを傷めたり、部分的に温度が高くなり、ヒーター線を傷めたりして、発火、火災の原因になります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面（畳・PVCフローリング・フローリングなど）の変色・変形の原因になります。



# 各部のなまえと使いかた

## 電源プラグをコンセントにさし込みます

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしないでください。根元まで確実にさし込んでください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

**⚠ 注 意**

コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。● 過熱し危険です。

## 電源／暖房面積切替スイッチ

- 「全面」・「A面」・「B面」の位置にすると、電源ランプが点灯し通電を開始します。お好みの位置に合わせてください。
- それぞれの位置の途中で止めないで確実に切り替えてください。
- ご使用後は、電源／暖房面積切替スイッチを 切 にしてください。

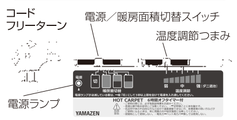
## 温度調節つまみ

- 通電開始時は（強）の位置に合わせると速く暖まります。暖まりましたら、（弱）～（強）のお好みの位置に合わせてください。
- 室温が高いときに（弱）に近い位置にすると、通電しないことがありますが、故障ではありません。
- ダニ退治をするときは、**「強」**の位置に合わせてください。（5ページ参照）

## 電源ランプの点滅について

下記操作をしても点滅が止まらない場合はお買いあげの販売店に点検修理をご依頼ください。

- 点滅の解除には一度「切」にして3秒以上間を空けて電源を入れ直してください。
- 早い点滅（1秒間に2回程度）→6時間自動切タイマーが働いています。電源を入れ直してください。
- 遅い点滅（6秒間に1回程度）→コントローラーが過熱しています。コントローラーが冷めてから電源を入れ直してください。コントローラーが保温性の良いもので覆われていないか確認後、電源、暖房面積切替スイッチを「切」にし、しばらくたってから電源を入れ直してください。
- 2秒点灯後3回点滅→電源を入れ直してください。




**⚠ 注 意** 外出時や長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 上手な使いかた・・・・・

より暖かくご使用いただけ、電気代の節約にもなります。

少人数で使うときは、半面暖房にしましょう。節電になります。

板の間やビニルタイルなどの上で使用する場合はカーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シートなど、断熱性のよいものを敷いてください。熱が床面に逃げるのを防ぎます。
また、変色の発生も防ぎます。

カーペットカバーをした上に直接おすわりください。座布団やクッションを使いますと、部分的に温度が高くなり、故障の原因ともなりますし、また、熱が伝わりにくくなります。

ひざかけなどを使うと熱が逃げにくくなります。

YAMAZEN

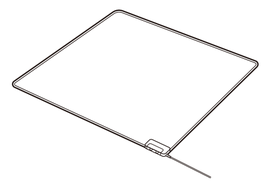
# ホットカーペット（6時間自動切タイマー付）

家庭用 屋内専用

## 品番　WAC-201　WAC-301

# 取扱説明書《保証書付》

このたびは弊社ホットカーペットをお買いあげいただきまことにありがとうございます。
●この「取扱説明書」、とくに1・2・3頁の「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管ください。
● 「保証書」の記入を必ずご確認ください。



最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK をチェック！
随時情報を更新中！

**もくじ**


仕 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・表紙
安全上のご注意・・・・・・・・・1・2・3
ご使用になる前に・・・・・・・・・・3・4
● カーペット本体の敷きかた
● やぐらこたつを併用されるときのご注意
● カーペットカバーについて
● 家具などを置かれるときのご注意
各部のなまえと使いかた・・・・・・・・4
上手な使いかた・・・・・・・・・・・・・・・4
お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・5
● カーペット本体
● ダニ退治のしかた
知っておいていただきたいこと・・6
次のような場合には・・・・・・・・・・・6
お手入れと保管のしかた・・・・・・・6
アフターサービスについて・・裏表紙
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙


## 仕 様

| 品番 | WAC-201（本体のみ） | | WAC-301（本体のみ） | |
|---|---|---|---|---|
| 定格 | 交流100V（50/60Hz）-440W | | 交流100V（50/60Hz）-650W | |
| 寸法 | 約1.75×1.75m | | 約1.95×2.35m | |
| 重量 | 約2.6kg | | 約3.8kg | |
| 表面材質 | ポリエステル100% | | ポリエステル100% | |
| コード | ビニールキャブタイヤコード　約1.5m（有効長） | | | |
| | 消費電力量および表面温度測定値 | | | |
| 温度調節目盛 | 中 | 強 | 中 | 強 |
| 電気代（1時間あたり） | 約7.1円 | 約10.0円 | 約10.6円 | 約14.5円 |
| 消費電力量（1時間あたり） | 約228Wh | 約324Wh | 約342Wh | 約468Wh |
| 表面温度 | 約40℃ | 約45℃ | 約40℃ | 約45℃ |
| 機能 | 自動切タイマー（約6時間）　コードフリーターン | | | |

表面温度および消費電力量（電気代は目安として31円／kWh）は、日本電機工業会の測定方法（室温20℃で畳の上に広げ、3kgの荷重を加えた状態）に基づいて測定した値ですが、実際にご使用される場合は、電力会社およびご家庭の電力使用量に加えて、室温、床など部屋の構造やカバーの種類など使用状態により、多少異なる事がございます。

本機の仕様および外観については予告なく変更することがあります。

WAC25−23